

国立音楽大学同調会主催 ホームカミングデイ 2013 報告

2013年11月2日(土) 国立音楽大学 芸術祭初日に、盛会裏に終了いたしました。
総勢160名の皆さま、たくさんのご来場ありがとうございました。

ホームカミングデイ

国立音楽大学同調会ホームカミングデイは、国立音楽大学を卒業された同窓生の方々が学科や専攻そして地域や年代の枠を超えて母校に集い、恩師を交え親睦を深める集いです。第3回目を迎える今年は、くにたち写真展・学生ガイドによる見学ツアー・コンサート・懇親ティーパーティーが企画されました。

プログラム

11:00	全体受付	見学ツアー	講堂ホワイエ
13:00	コンサート	ブロムジカくにたち 小原 孝 Talk & Piano	講堂小ホール
15:00	ティーパーティー		5号館学生食堂

当日の様子

受付を済ませた参加者の皆さんは、キャンパス見学ツアーへと向かいます。

案内役は、学生8名。講堂カリヨン前 → 6号館 → 1号館 → 新1号館(中) → 5号館 → 講堂。

芸術祭の間を抜けて、懐かしいキャンパスと新しい校舎を約40分のコースで、ご覧いただきました。



写真のガイドさんは、3年生伊藤彩乃さんです。



くにたち写真展

国立音楽大学の歴史を紐解いていく写真展です。
学生時代の”あなた”を見つけられたでしょうか。
思い思いに、懐かしさや歴史の重さに思いを馳せて
静かにお楽しみ中・・・。



プロムジカくにたち による演奏

本学の附属高等学校音楽科の卒業生有志により、2003
年恩師羽田喜久代先生のもとで、結成された女声合唱団。
David Hamilton “Ave Maria” から、唱歌メドレーと
親しみやすいナンバーで会場は魅了されました。



小原 孝氏によるコンサート 講堂小ホールは大盛況！！

～プロフィールより

クラシックギタリストの父親の影響で6歳よりピアノを始め、国立音楽大学附属中学・高校および大学を経て1986年国立音楽大学大学院を首席で修了。クロイツァー賞受賞、初のリサイタルを開催。ピアノ・伴奏法を菅野洋子、古代公子、ヨン・ブリック、畑中更予、小林道夫、塚田佳男、ルドルフ・ヤンセン各氏に師事。2013年1月 NEW アルバム「弾き語りフォーユーBEST～ランチでピアノ」を発表。4月サントリー大ホールにて東日本大震災復興支援「小原孝ピアノリサイタル～逢えてよかったね友だちプロジェクト」を大槌町・浪江町から合唱団を招いて開催するなど音楽で出来る心の復興支援活動に取り組む。作詞・作曲・編曲等ジャンルを問わず音楽を操るマルチピアニストとして活躍中。



懇親ティーパーティー

コンサートには、「女声合唱の澄んだ響きに包まれた」「小原さんのトークは愉快だった」「ピアノ演奏に圧倒された」などの声が多数寄せられています。盛況だったコンサートの終了後は、ティーパーティー。中でも『くにたち三択クイズ』では、全問正解者の方が、「一人で参加したけど楽しかった！」とスピーチされ、拍手を浴びていらっしゃいました。



くにたち三択クイズに挑戦。 全問正解者のご登場！

5号館学生食堂の”華” 遠田さん



参加者

160名

90代：1名、80代：3名、70代：8名、60代：23名、50代：53名、
40代：14名、30代：7名、20代：2名 ほか

V：15名 P：21名 VI：2名 E・R：50名 i：13名 S：3名 M：1名 B：1名